

公益社団法人 大和高田市シルバー人材センター
令和3年度 事業報告

一昨年以降、新型コロナウイルス感染症の世界的規模での拡大という事態に見舞われるなか、さらに年明け以降もオミクロン株による感染が急速に拡大し、私たちを取り巻く環境が一変しました。

我が国においては、人口減少、少子高齢化が進展し、人生100年時代を迎えた今、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現が求められてきています。

令和元年12月に政府がまとめた「全世代型社会保障検討会議中間報告」においても、元気で意欲ある高齢者が、その能力を十分に発揮し、年齢にかかわらず活躍できる社会を創る必要性が指摘されており、シルバー人材センターの果たす役割の重要性と地域社会の期待は一層大きなものになってきています。

令和3年度においても、会員及び役職員一同が「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、事業推進に取り組んでまいりました。

令和3年度の事業運営面の実績につきましては、請負・委任に係る契約金額は対前年度比2.2%増に、受託事業件数は前年度比3.7%減と減少いたしております。また、就業率についても11.6ポイント増いたしました。

また、労働者派遣事業につきましては、受注件数は前年度に比べて30件減15件、契約金額も3.8%減を示しております。

一方、会員数については、昨年度とほぼ変わらず、依然300人台で推移している状況であります。

安全就業につきましては、就業現場の安全パトロールを実施し安全対策に努めましたが、就業時及びその途上における傷害事故が7件発生いたしました。また、賠償事故についても3件発生いたしました。残念ながら、傷害・賠償事故ともに依然無くない状況です。

「安全はすべてに優先する」ことから、新型コロナウイルス感染症拡大防止にも配慮し、会員及び役職員が互いに連携、協力して、さらなる安全就業の徹底と事故防止対策に努めてまいります。公益社団法人として法令を遵守した健全な事業運営に努め、今後とも、一層地域社会へ貢献できるよう会員・役職員一同努力してまいります。

以下、令和3年度事業の概要について報告いたします。

1. 会員数（令和4年3月末現在）

男性会員 286名

女性会員 75名

合計 361名（前年度対比-8.1%）

2. 受託事業の実績（請負・委任によるもの）

受託事業件数 1,652件（前年度対比-3.7%）

就業延日人員 32,223名（前年度対比+0.1%）

契約金額 153,676,884円（前年度対比+2.2%）

会員就業率 90.0%（前年度対比+11.6P）

3. 普及啓発活動

啓発リーフレットを市内の全世帯及び事業所等に配布して、一般家庭、事業所などへの就業開拓活動を行ないました。例年実施している、スーパーマーケット等において会員募集や仕事依頼のチラシ配布の実施は、コロナ禍の影響により見送ることに致しました。

4. 社会参加活動等

小学校児童の下校時における立哨活動を実施いたしました。

5. 安全就業の推進

「安全はすべてに優先する」という認識のもと、安全・適正就業委員及び推進員による就業現場への安全パトロールや、職員による現場巡視を頻繁に行うなどして、事故防止に向けた対策を検討し実施いたしました。

6. 労働者派遣事業の推進

適正就業の推進並びに多様化する就業ニーズに対応するため、請負・委任契約による就業に加え、労働者派遣事業を積極的に活用して、就業機会の拡大と地域社会の活性化を図りました。

派遣事業の実績としましては、受注件数は15件で、延べ6,109人日就業し、契約金額は前年比 3.8%減の23,224,131円となりました。